



4月の入学式・始業式から、約2か月。1年生もすっかり図書館に慣れてきました。興味がある分野の本を見つけては、うれしそうにカウンターに並びます。先日、こんな絵本を読み聞かせしました。



『このほんよんでくれ!』(ベネディクト・カルボネリ/文、ミカエル・ドゥリュリュール/絵、クレヨンハウス) 人間の親子が読んでいた絵本の面白さに夢中になったオオカミ。偶然その本を拾いますが、じつはません。「もういっぱい! もういっぱいよんでくれ!」ウサギにねだります。そのうち自分で読めるようになりたくて…。今は、習いたての字を一字一字、ゆっくり、じっくり。その積み重ねで、いつか難しい本でもスラスラ読めるようになりますよ。

**『家読』のススメ**

家読とは、「家庭読書」「家族読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味します。あけ小では、毎月第3日曜日を「家読の日」と設定して、家族で楽しみながら読書習慣を共有できる「家読」をお勧めしています。家読の方法は基本的に自由。読書を通じて、家族で同じ時間を過ごしましょう。

**我が家流の家読、始めてみませんか?**

6月の家読の日は19日(日)です。

**具体的に…「家読」って、どうやったらいいの?**

例えば…

- ① 家読タイムは、ノーテレビ・ノーゲームで。
- ② 年齢に合ったスキンシップを取りながら。
- ③ 大人が子どもに、子どもが大人に読み聞かせする。
- ④ 親子でお互いにおすすめの本を読み、それぞれ感じたことを話し合う。
- ⑤ 大人が子どもの頃に読んで印象に残っている本や、当時の様子について語る。
- ⑥ 料理や工作の本を読んで一緒に作ってみる。

・・・などなど。

**第11回富谷市 図書館を使った調べる学習コンクール**

**作品募集** ~今年も、調べ学習の季節がやってきました!~

なんだろう? 不思議だな。おもしろいな。変だな…。知りたい気持ちが生まれたら、その「?」を様々な方法で調べてみましょう。調べるって楽しい、わかるってうれしい。自分の好きなテーマで、とことん調べて、自分だけの作品にまとめてみましょう。そうして頑張って身につけた調べ学習のスキルは、きっと、大人になってもずっと役に立ってくれるでしょう。(全学年自由参加)

1年生から6年生まで、やってみたい人は誰でも応募できます。

(校内しめきりは9月30日(金)。応募者全員に参加賞がもらえます。)

☆調べる学習コンクールの作品づくりに挑戦したい人のために、図書館で2通りのガイダンスを実施します。後日申込書を配布します。

**☆2~4年生の希望者向けガイダンス**

①7月4日(月) ②7月8日(金)

※放課後になりますので、参加申込書におうちの方のハンコをもらって提出してください。

**☆保護者向けガイダンス** (全学年対応)

7月11日(月) 14:30~15:30